

北上市総合計画 2021～2030 令和6年度基本施策事後評価シート（評価対象期間:令和5年度）

基本方針	4.力強い地域経済の創出
基本施策	4-3.時代の変化に対応した工業の振興
関連するプロジェクト	4.イノベーションチャレンジプロジェクト

工業のさらなる成長と時代を先取りする挑戦を支援するため、研究開発型(マザー型)企業誘致に加えて、新技術や新製品の研究開発、国内外への販路拡大等に関する支援を行うとともに、中小企業の生産性向上を支援します。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

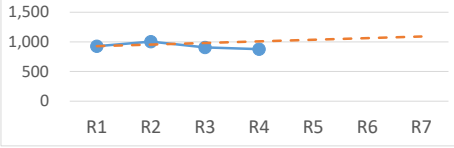
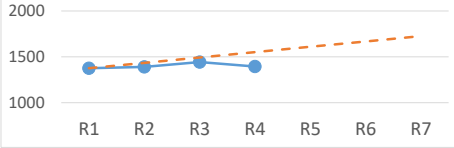
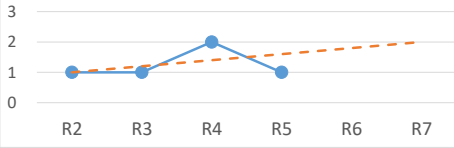
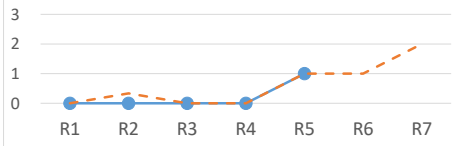
総合評価
B

R6事後
9

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

No.	担当 部等	プロ ジェ クト	推進方針	成果 指標	達成状況(対象:R5) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況 評 価	達 成 状 況 分 析 (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R6に着手予定・着手済み ◆:R7以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
1	商工 部	●	研究開発型(マザー型)を中心とする企業誘致の推進 立地動向・ニーズに応じた優遇策の実施とともに、新たにマザー機能を有する企業誘致に向けた優遇施策を検討・実施する。	①②	令和4年度の粗付加価値額は、1,395億円に減少したが、従業員数は約1.6万人と変わらなかったため、労働生産性が低下した。	B (B)		コロナ禍にあって就業時間や出勤可能な従業員数が減っていたと想定される中でも、従業員数や粗付加価値額はほぼ横ばいで健闘しており、企業の努力によるものと思われる。	◇岩手県と協力しながら半導体人材育成施設の活用を促進し、研究開発機能を有する企業の投資を促す。 ◇工業団地周辺の渋滞対策、通信環境の向上などインフラ整備を進め、研究開発機能を有する企業の受け入れを強化する。
					・誘致企業件数は累計で244件(令和4年度年度243件)となった。 ・特に半導体製造関連企業に対して研究開発機能等に関する誘致を行った。		所謂「マザー機能」を持たせた企業・事業所等の誘致にあっては、人材の確保が必要となることから、工業団地周辺の利便性向上についての検討を進めている。	・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したところから、イベントを通じた誘致活動や企業訪問を再開した。 ・市内企業においても改善などを含め、研究開発機能の必要性を訴える企業がある。 ・補助事業に関しては岩手県の理解も得ることができている。 ・製造拠点が稼働したことから、それに付随した開発拠点を設置したいニーズがある。 ・岩手県が北上北部産業業務団地内に半導体人材育成施設を設置することとなった。	
2	商工 部	●	デジタル技術をはじめとした、テクノロジーの進化を活用した競争力の強化 デジタル技術等、テクノロジーの進化を活用し、生産性の向上・競争力強化に取り組む企業に向けた支援策を検討・実施する。	①②③	令和4年度年度の粗付加価値額は、1,395億円に減少したが、従業員数は約1.6万人と変わらなかったため、労働生産性が低下した。 ・ものづくり企業チャレンジ支援事業補助金活用による新技術・新製品開発件数は1件である。	B (B)	ワンストップ窓口の機能を有する産業支援センターにおいて、デジタル技術等に関する相談内容については、いわてデジタルエンジニア育成センターや産業支援センターへ繋ぐなど、連携を図りながら、各企業への対応を行っている。	・物価高や燃料費の高騰の影響を受け、売上高増にあって、利益率が減少している企業も多い。 ・国が令和3年6月に「半導体・デジタル産業戦略」を策定し、半導体の国内製造基板の強化を国家プロジェクトとして進めることとした。 ・労働生産性や粗付加価値額の数値は、期待値を下回ったものの、製造品出荷額は県内1位に迫る勢いとなっている。また、ものづくり企業チャレンジ支援事業補助金についても、実績値は期待値を下回ったものの、申請件数は前年並みに推移しているなど、概ね順調に推移している。	◇事業規模維持及び拡大を支援するため、公的支援機関が実施する経営企画や生産管理セミナー受講等への補助を行い、中小企業の生産性向上に係る人材育成を支援する。 ◇北上コンピュータ・アカデミー及び北上職業訓練校の活動を引き続き支援していく。 ◇産業支援センターにおいて、デジタル化の進展に対応したセミナー等を実施し、DXの推進を図る。
					北上職業訓練校がいわてデジタルエンジニア育成センターと連携して実施する3次元モノづくり人材育成事業に対して補助金を支出するとともに、運営協議会に参画し、人材育成等の支援を行った。		大学との共同研究のみでなく、企業間の連携による新事業や新製品の創出を促進するため、令和4年度年度からものづくり企業チャレンジ支援事業補助金に改めたほか、産業支援センターも補助決定者へアドバイスを行うなどの支援を行っている。	・デジタル化や脱炭素という大きな構造変化が世界的に進んでいる。 ・iotの活用によるDX(デジタルトランスインフォメーション)の実現に向けた取組が進んでいる。	
3	商工 部	●	工業団地の新規・拡張整備 新規立地企業や地場企業の設備投資需要に応じ、力強い地域経済の創出に資するため、新たな工業団地の整備及び既存工業団地の拡張整備を行っていく。	④	北上北部産業業務団地1工区の造成工事を完了した。	B (一) ※新規	・北上工業団地拡張エリアについて、用地買収、埋蔵文化財調査、開発許可等の許可を終え造成工事に着手した。 ・北部産業業務団地について、用地買収、開発行為等の許可を終え、埋蔵文化財調査を順次進めており、調査を終了した1工区の造成工事を進め完了した。	・新たな工業団地について、問合せ、引き合いが増加している。 ・岩手県が北上北部産業業務団地内に半導体人材育成施設を設置することとなった。	◇北上工業団地は、造成工事を継続しR7に完了する。 ◇北上北部産業業務団地は、2～4工区の造成工事を順次進め、2工区は令和7年度に完了、3、4工区は令和9年度に完了する。

凡例 ●実績値 —期待値

指 標 ①		指標の説明								指 標 ②		指標の説明								指 標 ③		指標の説明							
労働生産性(工業統計 粗付加価値額／従業員数)		労働者一人当たりが生み出す利益。効率化の程度を示す指標。 ※1年遅れで公表								粗付加価値額(工業統計)		企業が一定期間に生み出した利益。経営向上の程度を示す指標。 ※1年遅れで公表								ものづくり企業チャレンジ支援事業補助金活用による新技術・新製品開発件数		産学共同研究補助金を活用し、新技術・新製品開発を行った件数							
																													
担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
商工部	万円	実績値	928.0	1,005	907.5	878				商工部	億円	実績値	1376	1390	1443	1,395				商工部	件	実績値	-	1	1	2	1		
		期待値 ※R7は目標値	928	955	982	1,010	1,037	1,064	1,091			期待値 ※R7は目標値	1,376	1,434	1,493	1,551	1,609	1,668	1,726			期待値 ※R7は目標値	-	1	1	1	2	2	2
		備 考					未公表		R5			備 考					未公表		R5			備 考							
指 標 ④		指標の説明								指 標 ⑤		指標の説明								指 標 ⑥		指標の説明							
新規・拡張整備する工業団地数		新規整備工業団地のうち、分譲開始している工業団地数。																											
																													
担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
商工部		実績値	0	0	0	0	1					実績値										実績値							
		期待値 ※R7は目標値	0	0	0	0	1	1	2			期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値							
		備 考										備 考										備 考							
指 標 ⑦		指標の説明								指 標 ⑧		指標の説明								指 標 ⑨		指標の説明							
担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		実績値										実績値										実績値							
		期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値							
		備 考										備 考										備 考							
指 標 ⑩		指標の説明								指 標 ⑪		指標の説明								指 標 ⑫		指標の説明							
担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		実績値										実績値										実績値							
		期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値							
		備 考										備 考										備 考							
指 標 ⑬		指標の説明								指 標 ⑭		指標の説明								指 標 ⑮		指標の説明							
担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	担当部等	単位		R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		実績値										実績値										実績値							
		期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値										期待値 ※R7は目標値							
		備 考										備 考										備 考							